

おばけのアッチと おしろのひみつ

角野栄子 さく
佐々木洋子 え



The Little Ghost

Acchi and the Se...
Acchi, Bon and Doran...
seek at Dracula's Castle. But th... are sent to
prison. Who did it..

おばけのアッチと おしろのひみつ

角野栄子 さく ★ 佐々木洋子 え



作家紹介

かど の えい こ

角野 栄子

東京生まれ。早稲田大学教育学部英語英文科卒業。ブラジルでの体験をもとにした『ルイジニョ少年、ブラジルをたずねて』（ポプラ社）でデビュー。その後、童話を書き始め、『わたしのママはしずかさん』（偕成社）、『スポン船長さんの話』（福音館書店）で路傍の石文学賞、『魔女の宅急便』（福音館書店）で野間児童文芸賞と小学館文学賞を受賞し、JBBYオナーリストにも選ばれる。2011年、これまでの業績に対して巖谷小波文芸賞を受賞する。『スバゲッティがたべたいよう』に始まる「小さなおばけシリーズ」など、ロングセラーは数多く、その他に、自選童話集『角野栄子のちいさなうわたち・全6巻』『魔女からの手紙』『ちいさな魔女からの手紙』（以上ポプラ社）『ラストラン』（角川書店）などがある。

画家紹介

さ さ き よう こ

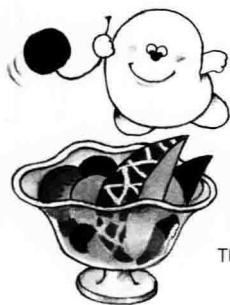
佐々木 洋子

1952年、青森県に生まれる。女子美術大学卒業。『小さなおばけシリーズ』『びょんびょんえほんシリーズ』で、角野栄子氏と長年息の合ったコンビを組んでいる。自作の絵本に、「くまくんのあかちゃんえほんシリーズ」「みみちゃんのいちにち」「ねむねむパジャマ」「まるちゃんのタオル」（以上ポプラ社）など数多くの作品があり、赤ちゃんや幼児向け絵本の分野を中心に活躍している。

なぞなぞクックがつくったおりようりは、〈トマトソース、ハンバーグ、目だまやきの3だんがさね〉です。21ページにかけられています。

ポプラ社の新・小さな童話 275 おばけのアッチとおしろのひみつ

2012年 12月 第1刷



作家 角野 栄子

画家 佐々木 洋子

発行者 坂井 宏先

編集 松永 緑

デザイン 祝田 優子

発行所 株式会社ポプラ社

〒160-8565 東京都新宿区大京町 22-1

TEL 03-3357-2216(編集) 03-3357-2212(営業)

0120-666-553(お客様相談室)

FAX 03-3359-2359(ご注文)

振替 00140-3-149271

ホームページ <http://www.poplar.co.jp>

ポプラランド <http://www.poplarland.com>

印刷 瞬報社写真印刷株式会社

製本 島田製本株式会社

©角野栄子 佐々木洋子 2012 Printed in Japan
ISBN978-4-591-13168-8 N.D.C.913 79p 22cm

落丁・乱丁本は送料小社負担でお取り替えいたします。ご面倒でも小社お客様相談室までご連絡ください。

受付時間は、月～金曜日、9:00～17:00(ただし祝祭日は除く)。

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。

本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、

たとえ個人や家庭内での利用であっても著作権法上認められておりません。

読者の皆様からのお便りをお待ちしております。いただいたお便りは、編集局から著者にお渡しいたします。

おばけのアッチと おしろのひみつ

角野栄子 さく ★ 佐々木洋子 え



アッ^あチ^ちは、くいしんぼうの^ち小さなおばけです。

でも、「レ^れス^すト^とラン^{らん} ヒ^ひバ^ばリ^り」の^りっぱな

コ^こツ^っク^くさんなんですよ。おばけですから、

ちよつとかわった^りょう^りを

つくり^ます。

「あし^あと^とス^すテ^てー^ーキ^き」

「きん^き・ぎん^ぎ・どう^どサン^{さん}ドイ^どツ^いチ^っ」

「ゆ^ゆき^きだる^だま^まとう^とふ^ふ」とか……。





れすとらんは
いつも まんいんです。

「アツ^あチ、たくさん はたらいたから、こんどの

おやすみは なんか たのしいこと しようよ。」

いつも てつだってくれる

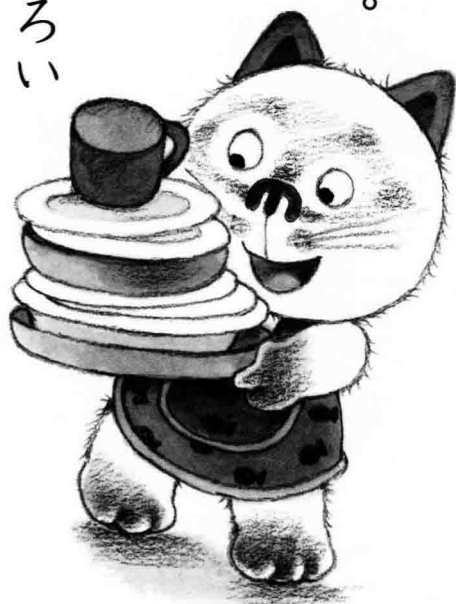
のらねこの ボン^{ぼん}が いいました。

「うん、なにが いい？」

アツ^あチが ききました。

「おれさまが、ちょう おもしろい

ツア^あーに つれてってやろうか。



はらぺこツアー、のらねこツアー。」

「そんなの、やだ！」

「じょうだんだよ。あつ、そうだ。

どらきゅらじょうへいこう。

どららちゃんに、おしろを

たんけんさせてもらおうよ！」

「いいね。いこう、いこう！」

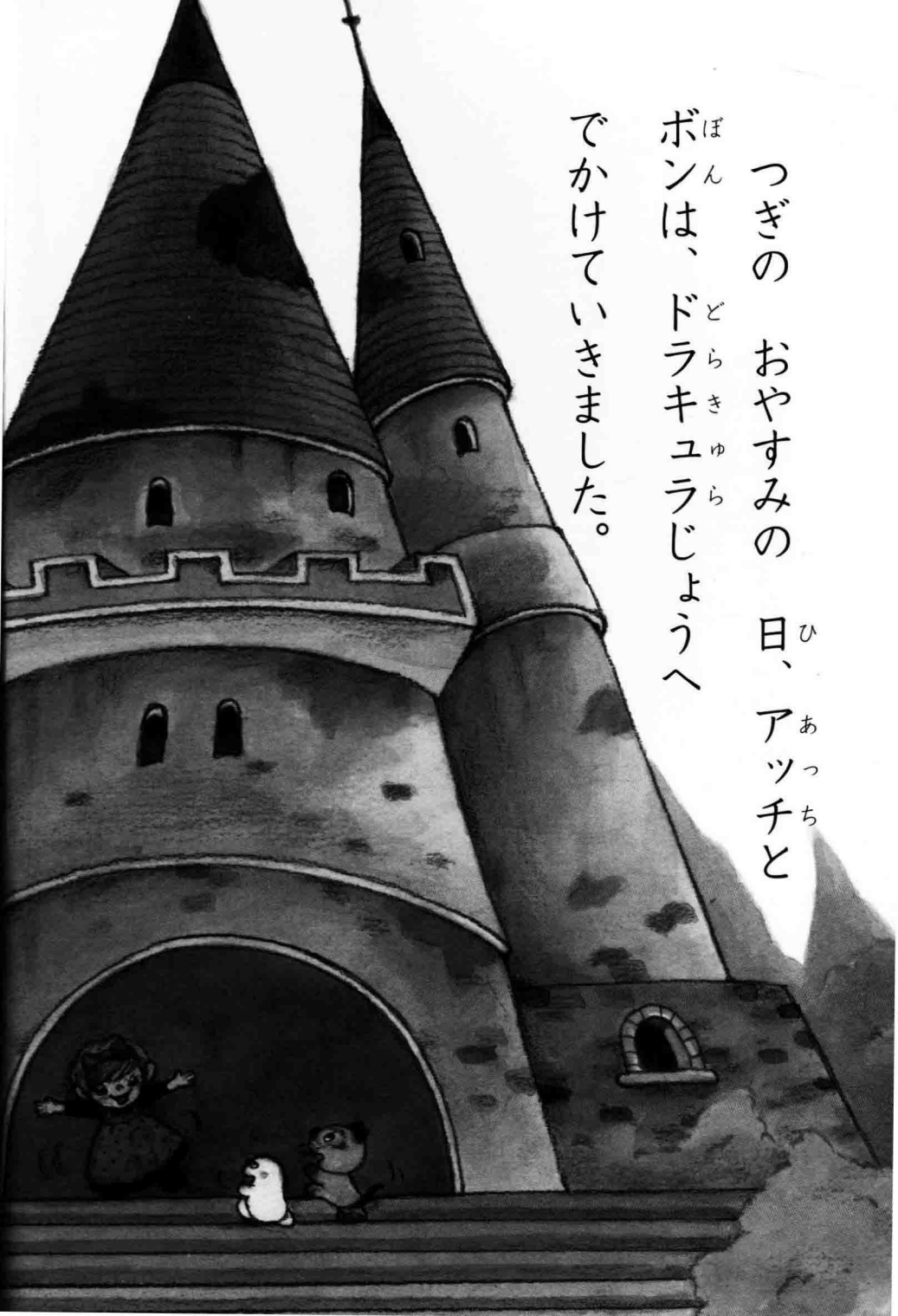
アツチも だいさんせいです。



つぎの おやすみの 日、
アツチと

ボンは、ドラキュラじょうへ

でかけていきました。



「わー、

よく きたわね。

おじいちゃんは でかけてるし、

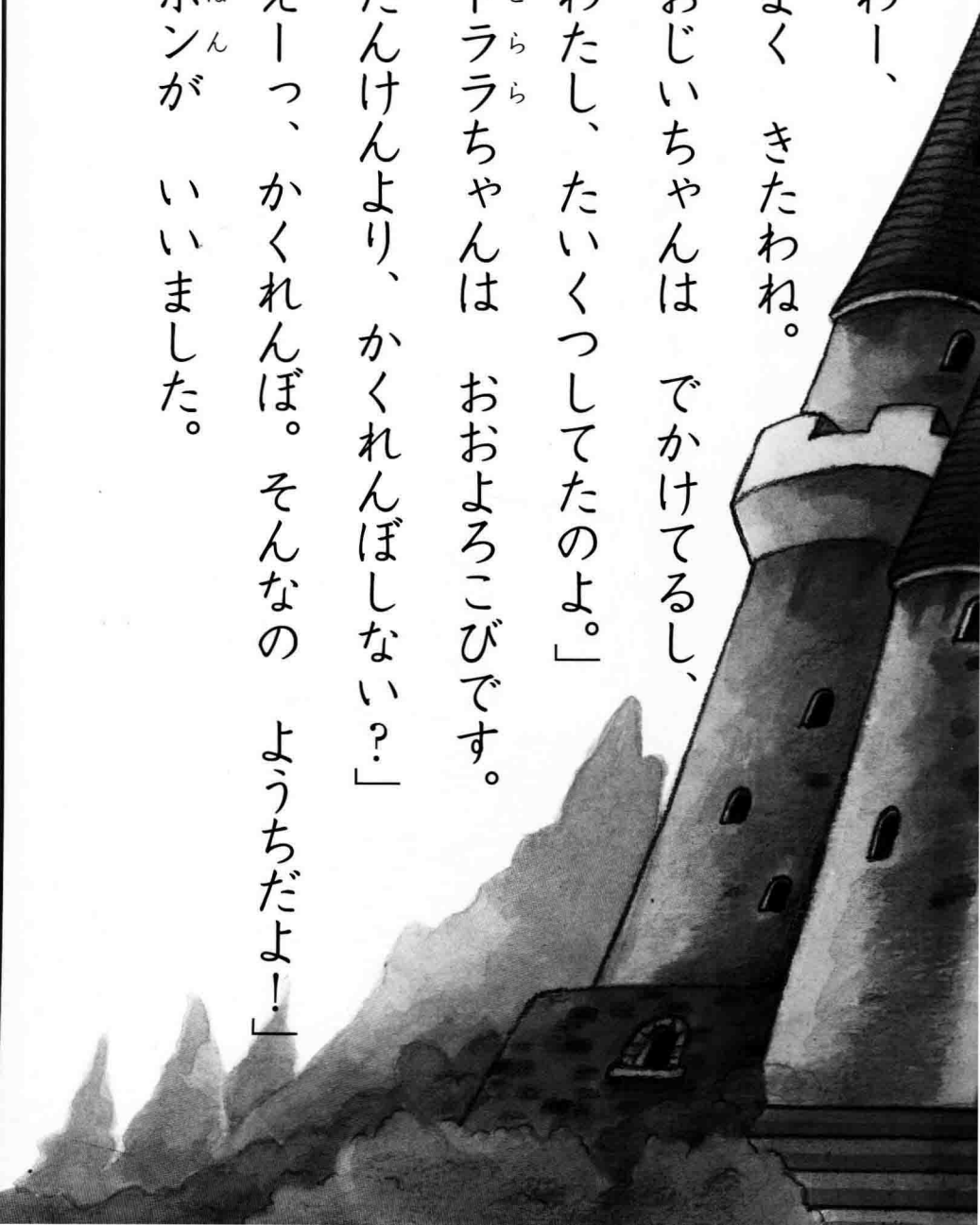
わたし、たいくつしてたのよ。」

ドララちゃん^{どらら}は おおよろこびです。

「たんけんより、かくれんぼしない？」

「えーっ、かくれんぼ。そんなの ようちだよ！」

ボン^{ぼん}が いいました。



「そうかしら？ この ドラキキュラじょうは、

ふしぎな おしろなのよ。へやや ろうかや

かいだんが、ときどき うごいたり きえたり

するのよ。ろうやだって いっぱい

あるんだから。」

「ろうや……って？」

ボンが しんぱいそうに ききました。

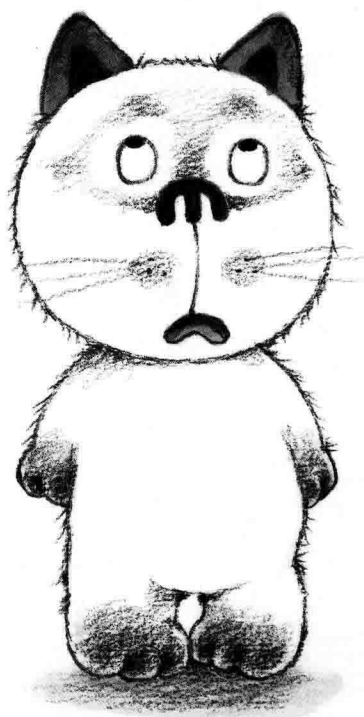
「ボンも このあいだ はいったじゃない。」



「あの、とじこめる やつ？」

やだ、やだ。あれは やだよ。」

ぼん
ボンは あわてて いいました。



「くくく。あれより

もっと すごい ろうやが

あるのよ。いまは あいてるから、

アツ^{あっち}チも ボン^{ぼん}も いつでも

は い れ る わ。」

ドラ^{どら}ラちゃん は、に や っ と わ ら い ま し た。

「だいじょうぶ。は い る わ け な い よ。」

ボン^{ぼん}が え ら そ う に い い ま し た。





でも、アツ^あチと

ボン^{ぼん}の あしは、

ぶるっと

ふるえました。

「ところで、だれがおにになるの？」

アツチ^{あっち}が ききました。

「みんなが おにで、みんなが かかれて、

つかまえっこ するの。」

ドラ^どラ^らちゃん^らは いいました。

「もし つかまえられたら、どうなるの？」

「まけたら、ばつ^げゲーム^む。いちばん こわい

ろうやに はいるのよ。」

どらら
ドラちゃんは、また
にやっと わらいました。



アツチと ボンの あしが、もういちど

ぶるっと ふるえました。

「アツチは いいよね。すがたを けせるし、

とぶことも できるんだから。

それって、ふこうへいだよ。」

ボンが いいました。

「じゃ、とんだり、きえたりは、なしに しよう。」

ドラちゃんはいいました。